

CASBEE[®]新潟 | 評価結果 |



■使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアル、CASBEE-新築(簡易版)2008年版
 ■使用評価ソフト: CASBEE新潟(v.1.1)

1. 建物概要

建物名称	コメリ本社増築工事	
建設地	南区 清水4501-1	
用途地域	用途指定なし	
建物用途	事務所	
竣工年	2011年2月 予定	
敷地面積	2,115.97 m ²	
建築面積	1,206.82 m ²	
延床面積	4,507.94 m ²	
階数	地上4F	
構造	S造	
評価の段階	実施設計段階評価	
評価の実施日	2010年8月19日	

2. CASBEE新潟の評価結果

	B+	$BEE = \frac{Q \text{ 建築物の環境品質}}{L \text{ 建築物の環境負荷低減性}} = \frac{52}{48} = 1.0$
S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★		

3. 新潟市の重点項目の評価

重点項目	平均スコア	評価	項目	スコア
1. 長寿命化の取組み 誰もがずっと安心して生活するために	3.3		バリアフリー	Q2.1.1.3 3.0
			維持管理	Q2.1.3 3.5
			更新性	Q2.3.3 3.3
2. 地震への取組み かけがえのない人命、財産、思い出を守るために	3.3		耐震・免震	Q2.2.1 3.0
			信頼性	Q2.2.4 3.6
3. 大雨への取組み 大雨につよいまちづくりのために	3.0		雨水排水負荷低減	LR3.2.3.1 3.0
4. 自然エネルギー利用の取組み 地球温暖化対策のために	3.0		建物の熱負荷抑制	LR1.1 3.0
			自然エネルギー利用	LR1.2 3.0
5. 資源循環の取組み 持続可能な循環型社会づくりのために	3.7		節水	LR2.1.1 4.0
			リサイクル材の使用	LR2.2.4 3.0
			再利用可能性向上	LR2.2.6 4.0
6. 水と緑を活かす取組み 豊かな田園空間を次世代に引き継ぐために	2.5		生物環境の保全・創出	Q3.1 2.0
			敷地内温熱環境の向上	Q3.3.2 3.0
7. 新潟のまちなみへの取組み 地域の魅力を伝承・創造していくために	3.0		まちなみ・景観への配慮	Q3.2 3.0
			地域性への配慮・快適性の向上	Q3.3.1 3.0

4. 新潟市の重点項目の配慮事項

外壁や、内部床等に防汚性の材料等を使用し、建物維持管理のしやすいよう配慮をおこないました。設備等配管の更新についても、PSをバランスよく計画し、構造材を痛めずに更新できるようにしました。CPU室は床免震を採用することで、システムを保護する配慮を行っています。また、水資源の保護のために節水コマや節水型機器を採用しました。

CASBEE[®]新潟 | 評価結果内訳

■使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアル、CASBEE-新潟 (簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE新潟(v.1.1)



■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される